



2013年度大学生の力を活用した
復興支援事業成果報告会

西会津町・富士地区
小清水・漆窪集落

宮城教育大学小金澤研究室・仙台いぐね研究会
発表者：菅野翔太

【発表内容】

- I はじめに—西会津町小清水・漆窪集落の概要—
- II 2012年度 集落調査結果と活動の方向性
- III 2013年度 集落で行った活動内容
- IV 2013年度 成果と今後の課題
- V おわりに

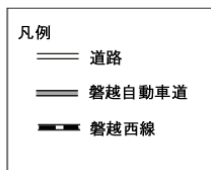
I はじめに

西会津町の概要



富士地区の概要

- ・新郷地区の中でも標高が高い地域
- ・小清水集落340M
(集落中心部に清水が湧く)
- ・漆窪集落273M
(富士山標高508Mの麓に位置)
- ・泥浮集落350M
(漆窪集落と富士山を介して隣り合う)



	小清水	泥浮	漆窪
集落在住人数	28人	8人	6人
平均年齢	53歳	66.2歳	65.8歳
高齢化率	40%	38%	50%

Ⅱ 2012年度 集落調査結果と活動の方向性

①富士地区の農業経営状況調査

	小清水	泥浮	漆窪
集落在住人数	28人	8人	6人
集落農業従事者	8人	2人	2人
専業農家人数	7人	0人	1人
兼業農家数	1人	2人	1人
平均年齢	69.3歳	61歳	53歳

	小清水	泥浮	漆窪
集落共同作業参加	13人	6人	2人
集落共同作業参加	52%	75%	33.3%

集落経営耕地

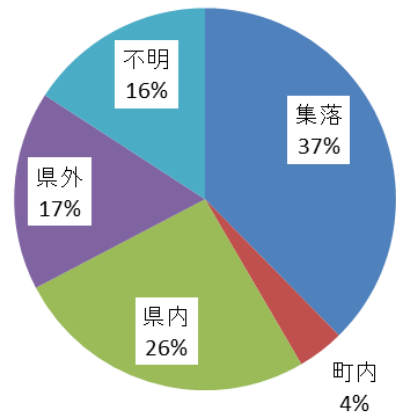
	小清水	泥浮	漆窪
集落経営耕地面積	794a	182a	560a
うち水田	710a	160a	330a
うち水田率	89.4%	87.9%	58.9%
耕作放棄地	354a	70a	0a

②富士地区集落親戚ネットワーク調査

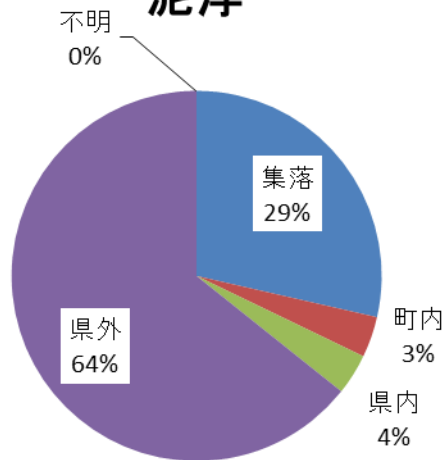
集落在住者は合わせて52人、親戚は90人いる。

	小清水	泥浮	漆窪
集落在住者	38人	8人	6人
町内	4人	1人	0人
県内	26人	1人	13人
県外	17人	18人	10人
不明	16人	0人	0人
親戚ネットワーク総数	47人	20人	23人

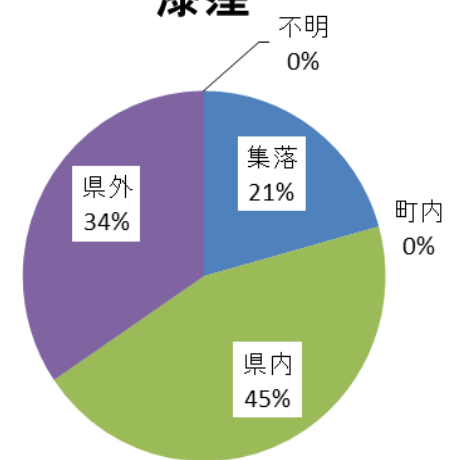
小清水



泥浮



漆窪



③新郷地区の寺前自然塾の“組織力”という地域資源



- ・国際芸術村を拠点に“寺前自然塾”は都市部との人口交流実践経験が豊富
- ・四季の色彩豊かな体験プログラムを企画し運営する組織力を持つ



グリーンツーリズム協議会と連携し
都市部人口の交流を企画し実施



富士地区の植物染色した桌織の体
験プログラムを持っている

⑤富士地区の地域資源再認識

富士地区シンボル“富士山”を活用した活動



- ・H24年11月：富士山登山調査実施
40分程で山頂に到着し飯豊山の眺めた



- ・富士山登山道の案内板等の設置の必要性
- ・眺めの良い場所の景観の整備の必要性
- ・富士山登山マップの作成

平成25年度 新郷富士地区 大学生の力を活用した地域活性化事業計画

親戚ネットワークの重要性の
認識・活用

寺前・自然塾の交流人口と
の新たな繋がり構築

親戚ネットワークに向けた
“富士便り”の発行

都市部との交流活動での繋がり強化
“富士便り”の発行

- ・他出世帯・都市部交流人口の増加
- ・新郷・富士地区の農産物の直販活動へ

平成25年度宮城教育大学の活動

- ・通年の農産物の直販活動に向けて農産物生産力調査
- ・新郷・富士地区の魅力を伝達するマップの作成

Ⅲ 2013年度 集落で行った活動内容

最終目標

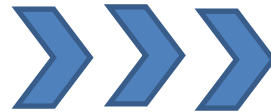
- ・他出世帯・都市部交流人口の増加
- ・新郷・富士地区の農産物の直販活動へ



2013年度宮城教育大学の活動

- ・農産物直販活動に向けて農産物生産力調査
- ・新郷・富士地区の魅力を伝達するマップの作成

2013年成果目標



2013年必要となった活動

- ①富士山マップの作成
- ②富士の郷宅配便の内容検討
- ③富士お便りの作成

より地域の魅力を
知ること・見え化・届ける化



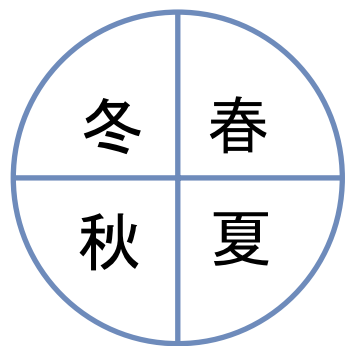
より地域の魅力知ること！

- ・1月 小清水集落歳の神祭り参加
- ・2月 雪国祭り参加



より地域の楽しむこと！

- ・4月 菜の花祭り参加
- ・5月 富士地区地域活性化事業中間報告



より地域の体験すること！

- ・10月 稲刈りお手伝い
- ・11月 富士ふるさと便り検討会



より地域の伝えること！

- ・8月 富士山第2回調査
- ・9月 富士の郷宅急便検討会

①富士山マップの作成

課題！

- ・富士山登山道の案内板等の設置の必要性
- ・眺めの良い場所の景観の整備の必要性

あらためて！



清水ポイント！



歴史遺産！

富士山の魅力を知ること！

あらためて！



隣町の富士山登山コース！

富士山マップ作成で見えてきた課題



隣町の登山口の看板

課題！

富士山の魅力を見える化！

- ①富士山の全体をコースを把握して紹介
- ②富士山登山者を想定して作る
(駐車場・温泉・清水・見どころ・等高線・時間配分)
- ③富士山看板設置等のハード面を整備する



富士地区の登山口の様子

課題！

富士山の魅力を届ける化！

- ①富士山を活用したイベントで配布
- ②高郷町とマップを共有化
- ③町のグリーンツーリズム協議会と共有化
- ④親戚ネットワークを活用してイベント情報と
地図を配布

	主食	野菜	加工品	特産品
春	<ul style="list-style-type: none"> ・赤飯 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふきのとう ・菜の花 ・わらび ・ぜんまい ・タラの芽 ・こしあぶら ・しおで 	<ul style="list-style-type: none"> ・山菜の水煮 ・味噌 ・ふきのとう味噌 ・大根もち ・山菜(あく抜き済み) 	<ul style="list-style-type: none"> ・練の山椒漬
夏		<ul style="list-style-type: none"> ・新じゃがいも ・きゅうり ・トマト ・キクラゲ ・そうめんかぼちゃ ・トチの実 ・ナス ・ニラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・茗荷の甘酢漬 ・みそ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いも三五八
秋	<ul style="list-style-type: none"> ・栗ごはん ・新米 ・新そば 	<ul style="list-style-type: none"> ・栗 ・ぜんまい(苦味→水処理) ・木耳 ・椎茸 	<ul style="list-style-type: none"> ・青じそおにぎり ・そうめんかぼちゃ味噌漬 ・山椒の実塩漬 	<ul style="list-style-type: none"> ・身知らず柿
冬	<ul style="list-style-type: none"> ・餅 ・餅豆 	<ul style="list-style-type: none"> ・原木なめこ ・椎茸 ・大根 	<ul style="list-style-type: none"> ・味噌 ・もちまめ ・濁酒 ・姫くるみ ・くまな漬 ・うち豆 ・くるみ餅 	<ul style="list-style-type: none"> ・干し柿

②富士の郷宅配便の内容検討

郷土料理ヒアリング調査の実施



課題！

- ①富士地区で生産・出荷可能な野菜・加工品の量・質の検討
- ②宅急便で運搬に適した出荷方法の検討
- ③親戚ネットワークとの交流開始と宅急便についての意見交換
- ④富士地区以外の集落との協力体制の構築



さらなる！



富士食の魅力を知ること！見える化！



③富士の便りの内容検討

年4回のふるさとの四季を伝える記事
年間の記事の内容を計画・見える化

	行事	特集	話題	歴史	広場	宅配便
創刊号	創刊の挨拶	富士山MAP・歴史	歳の神	胎内くぐり	情報募集	宅配便の予告
春号	・菜の花祭り ・富士の山開き	春の食文化(行事食) 料理写真(菜の花ちらしのおにぎり)	田植え	漆の墓	グリーンツーリズムの参加者の声 東京在住者からののお便り	①山菜アスパラ ②山菜加工品・山菜ごはんの素 ③山菜のあく抜き
夏号	・盆踊り ・集落の夏祭り	伝統工芸 からむし工芸 名刺入れ 草木染	獣害の被害	峠道	郡山からの声	①トマト・ソウメンカボチャ・キュウリ ②芋三五八・ミョウガの甘酢 ③シソジュース
秋号	・新蕎麦祭り	秋の食文化(蕎麦・きのこ)	新米	新郷の神様	夏祭り参加者の声	①キノコ・新米・そば(粉)胡桃 ②キノコご飯の素、胡桃、栗 ③稲穂・そば殻枕
冬号	・歳の神 ・雪国祭り	富士地区の伝統行事の暦	雪下ろしの費用で町の財政悪化	戊辰戦争	雪下ろしツアー参加者の声	①冬の野菜一味 ②おかき・漬物・練山椒 ③絡むし織り

①・②の課題を受けての富士の便り作成

①親戚ネットワークを活用してイベント情報と地図を配布

→創刊号「富士山特集」

②宅急便実現に向けて意見交換の必要

→掲示板欄を作成・連絡先記載

創刊号・特集ページ！

新郷富士地区のシンボル・世界第2位の富士山があつい！！

2013年6月26日に、日本一の高さを誇る富士山が世界遺産に登録されました。日本全国には、350座以上の「富士山」があります。ここ西会津町富士地区にも、日本で唯一の「ワカむりふじさん」があります。西会津町の富士山は標高509mあり、世界遺産の富士山の次に高い山です。最近では気軽に楽しく登れる富士山として注目を浴び、他県からも登山客が訪れるようになりました。

もっとたくさんの人に富士山を訪れてもらい、その魅力を感じてもらいたい。そんな思いから、富士山を活用したさまざまな取り組みを行っています。また、登山を楽しく安心して行えるよう、宮城教育大学と協力し、富士山の魅力・見どころを記した「富士登山マップ」を作成しました。
みなさまもぜひ故郷の山・富士山においてになり、来るたびに違う富士山のさまざまな表情をお楽しみください。

登山コース紹介

A 漆塗登山口（上級者向け）所要時間約60分
・3つの急な坂があり、頂上まで一番長いコース
・特に登り始めて一番最初の坂は特に傾斜がきつく、登りがいあるコースとなっている
・登山の途中、左手側（東側）には飯豊山が見える
・本格的に登山を楽しみたい、BやCのような簡単に登れるコースではもの足りないという人にお勧め



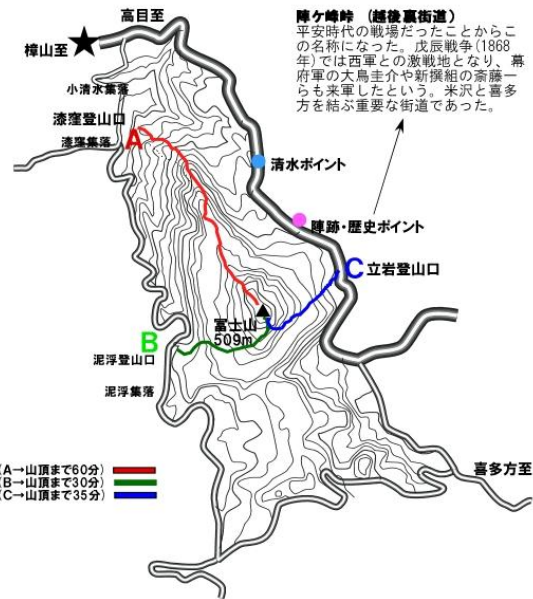
B 泥浮登山口（初心者向け）所要時間約30分
・3つのコースの中では勾配も少なく、登頂までの時間も短い
・雑木多く、針葉樹中心の景色
・簡単に登山を楽しみたい、早く頂上から景色を見たという人にお勧めなコース



C 立岩登山口（中級者向け）所要時間約35分
・所要時間はBとさほどかわらないが、Bに比べ若干勾配がきついコースとなっている
・様々な落葉広葉樹があり、景色もよい
・景色を楽しみながら登山をしたいという人にお勧めなコース



◎コースが3つあるため、登りと下りでコースを変えてみるのもお勧めです。



陣ヶ崎峠（越後裏街道）
平安時代の戦場だったことからこの名称になった。戊辰戦争(1868年)では西軍との激戦地となり、幕府軍の大鳥圭介や新撰組の齋藤一からも采軍したという。米沢と喜多方を結ぶ重要な街道であった。

漆塗登山口 (A→山頂まで60分)
泥浮登山口 (B→山頂まで30分)
立岩登山口 (C→山頂まで35分)

富士地区・富士山で行われるイベント
(2月～5月)

・2月中旬 スノートレッキング

IV 2013年度 成果と今後の課題

最終目標

- ・他出世帯・都市部交流人口の増加
- ・新郷・富士地区の農産物の直販活動へ

2013年成果目標

- ①富士山マップの作成
- ②富士の郷宅配便の内容検討
- ③富士お便りの作成

2014年見えてきた課題

- ①親戚ネットワーク・都市部交流人口への
効率的な情報発信の検討＋継続
- ②登山口・宅急便事業等で必要なハード面整備
- ③行政・他集落・隣町との情報交換と協力体制の強化

ご清聴ありがとうございました。

